## 【競技規程】

## 現行 『(公財)日本サッカー協会競技規則』(8人制)に準ずるが、以下を含むものとする

1 競技方法 1 日 目 : 参加24チームを1グループ3チームの8グループに分け、

各グループ総当りリーグ戦を行う

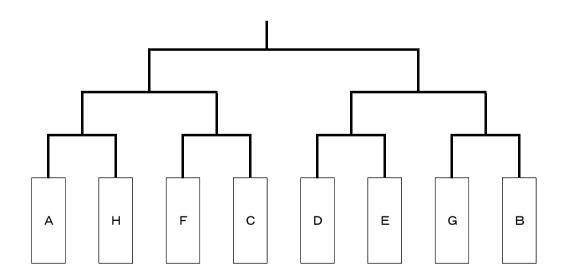
2日目: 各順位トーナメントを行う

## 2 予選組み合わせ(第一試合キックオフ10時~)

Aグループ	大阪第1代表	和歌山第3代表	滋賀第4代表
	DREAM	ジュンレーロ	金 田
Вグループ	京都第1代表	奈良第3代表	和歌山第4代表
	京都西山	奈良YMCA	FC B YUASA
Cグループ	兵庫第1代表	大阪第3代表	奈良第4代表
	ヴィッセル	ガンバ大阪	アスペガス生駒
Dグループ	奈良第1代表	滋賀第3代表	兵庫第4代表
	ディアブロッサ高田	ジュニオール	インテル
Eグループ	和歌山第1代表	兵庫第2代表	京都第4代表
	和歌山ヴィーヴォ	センアーノ	京都葵
Fグループ	滋賀第1代表	和歌山第2代表	大阪第4代表
	アミティエ草津	上富田	RIP ACE
Gグループ	大阪第2代表	奈良第2代表	京都第3代表
	SAKURA UNITED	YF奈良テソロ	ジョイフルFC京都
Hグループ	京都第2代表	滋賀第2代表	兵庫第3代表
	長岡京SS	びわ	ジンガ三木

前回大会府県順位 ①大阪②京都③兵庫④奈良⑤和歌山⑥滋賀

3 順位トーナメント戦(各グループの予選結果による同順位にて組み合わせて行う) 第1試合9時00分 決勝第7試合15時00分 閉会式:決勝戦終了次第



- 4 競技時間 40分(20-5-20)とする。
- 5 順 位 決 定 ① リーグ戦での順位は勝点制(勝3・分1・敗0)とし、グループ内で勝点が同点の場合は 得失点差・総得点・当該チームの成績・抽選の順にて決定する。 万一、不戦敗のチームが出た場合、そのチームの順位は最下位とする。
  - ② 順位トーナメント戦において同点の場合はPK方式(3人)にて勝敗を決める。 ただし、1位グループ決勝戦のみ5分-5分の延長戦を行い、延長で 決しない場合はPK方式(3人)で勝敗を決める。
- 6 選手交代① 登録メンバーの中から自由な交代が出来る。
  - ② 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
  - ③ 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
  - ④ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。 注)ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の許可を得た上フィールドを離れてもよい
  - ⑤ 交代について、審判の許可を得る必要はない。但し、ゴールキーパーは、審判の許可を得て 試合中断時に交代すること。ゴールキーパーが交代で退く際は、境界線の最も近い位置から フィールドを出なければいけない
- 7 試合成立 試合開始30分前または本部の指示に従い本部に集合し、エントリー登録書と選手証または 選手一覧表(以下、選手証)を提出し承諾された場合とする。 ※写真貼付デジタル選手証可 選手チェックは、1日目、2日目ともに第1試合の試合30分前までに1回のみ行なう。 エントリーできる選手が8名未満の場合や20歳以上の責任者(代表者・監督)がいない場合は 不戦敗とする。

選手証(写真貼付デジタル選手証)がエントリー時に、提示できなかった選手については出場できな選手証(写真貼付デジタル選手証)はエントリー登録書の順番に並べて提出すること。

(エントリー登録書は、各チーム試合数分印刷して持参してください インクジェット印刷不可) エントリー登録書に記載している指導者の中で公認ライセンスを保有している者についても 顔写真入りのライセンス証をもって確認する

ライセンス非保有者であってもベンチ入りは可とする

- 8 試 合 球 モルテン4号ボール(ヴァンタッジオ5000キッズ)を使用
- 9 競 技 場 ピッチサイズ 約68m×50m会場設置のジュニアゴールを使用
- 10 用 具① シューズはゴム底およびゴム質のポイントに限り使用できる。
  - ② ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)はエントリー登録書に記載した 正副2セットを必ず用意持参すること。
  - ③ フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合、選手固有の背番号のゴールキーパーシャツ (登録しているシャツ)を着用しなければならない。 ただし、GKの負傷退場等により、緊急避難的に FPがGKに代わる場合については、その競技者固有の番号の表示を義務付けるものではない。 但し、パンツ・ストッキンングはフィールドプレーヤー登録で可とする。
    - 試合スタートのGKは、エントリー登録証に記載されたシャツ、ショーツ、ソックスを着用する。
  - ④ 審判が両チームのユニフォームの識別が困難と判断した場合、両チーム・審判が 本部にて話し合い、トス等にて決定する。

アンクルガードの着用については、ソックスの外で構わない

- ⑤ アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色は規定しない。袖の主たる色と同色であれば 着用できる。ただし、チーム内で同色の物を着用すること。着用するかどうかは統一しなくてよい 同一チーム内で複数のゴールキーパーが着用する場合は同色とすること
- ⑥ ソックステープ等の色は規定しない
- ユニフォームへの広告掲示は認めるが、エントリーの際その記載を明記し、 事前にチェックを受けることとする。

## 11 テクニカルエリア(ベンチ)

- ① テクニカルエリアに入れる者はエントリー選手全員と指導者2名以上3名以内とする。
- ② その都度だた1人の指導者のみがテクニカルエリア内から戦略的指示を伝えることができる。
- ③ 熱中症ガイドラインに規り、日射を遮るテント内に、選手・指導者は入っていることを義務付ける ※必要に応じたウォーミングアップはこの限りではない
- 12 審 判 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山協会の派遣審判員にて行う。
- 13 警告 退場 ① 同一試合で同一選手が2枚目の黄カードを受けた時点で、その試合および次の一試合が自動的に出場停止とする。
  - ② 以後の試合で同一選手の累積2枚の黄カードにて、次の一試合が自動的に出場停止とする。
  - ③ 赤カードを受けた選手は、その試合および次の一試合が自動的に出場停止とする。
  - ④ 退場処分を受けた選手ならびに退席処分を受けたベンチスタッフの以後の処置 は本大会規律委員会で処分を決定する。
  - ⑤ 原則として、退場処分を受けた選手の処分は次大会に繰り越さず、本大会内で留めることとする。
- 14 その他① 大会中の事故は、応急処置の他は責任を負わない。
- 15 注 意 事 項 ② 組合せは、(一社)関西サッカー協会第4種委員会にて決定する。
  - ③ 開会式は行わない。
  - ④ 閉会式(表彰式)は全日程終了後実施する。
  - ⑤ 応援については、競技場の関係で本部よりエリア指定する場合もありますので 本部の指示に従い厳守すること。
  - ⑥ 猛暑対策・雨天対策は、各チームですること。(競技場規則を守ること)
  - ⑦ 試合場内での食事、喫煙は厳禁とする。尚、飲酒は試合場内外問わず絶対に止めてください。
  - ⑧ 大会中は選手のみならず、指導者や応援の方に至るまで暴力・差別的発言・誹謗中傷すること無く、フェアプレーの精神を忘れず行動することをチーム内で周知徹底すること。
  - ⑨ 宿泊は、各チームにて手配すること。
  - ① 大会運営等において不測の事態(悪天候、病気、交通事情等)が生じた場合、その処置については(一社)関西サッカー協会第4種委員会にて協議し大会本部が決定する。
  - ① 熱中症の対策として、暑さ指数(WBGT)を考慮し、適切な措置(給水・Cooling Break) の処置を講じる。
  - ① 給水・Cooling Break以外に、インプレー中の飲水を認める 詳細は別資料参照:(ファイル名・・・インプレー中の飲水冷却について)